

青少年育成部会

神山・江田の皆さん、こんにちは、自治振興会青少年育成部会です。地域で生き生きと育つ子どもは、地域の宝物です。でも悲しいことに、地域で安全に安心して遊べる場所や子どもたちが育ち合う集団がなくなってきました。昔のように神社の境内や空き地で遊びに興じる子どもたちを、時には優しく時には厳しく見守る大人たちの姿もなくなってきました。

青少年育成部会では、年に数回の



活動ですが、地域のこと・子どもの世界に当たり前のように受け継がれてきた昔からのことを、大人が思い出しながら、子どもたちに伝える場となればいいなあと思っています。大きい子どもたち（高学年）に見守られ、小さい子どもたち（幼児・低学年）も大きな子どもたちにあこがれの気持ちを持ちながら育ち合う場の提供を考えています。

屋外に出て、田植え（イモ植え）や稲刈り（収穫）、地域の伝統行事、人生の節目の行事（卒業お祝い）等、みんなで集い、みんなで楽しめたらいいなあと思っています。

大人も子育てを通して、より大人に育ちます。是非、いろいろなイベントにご参集いただいて、子どもたちの無邪気な姿に、心を温かくしてください。

青少年育成部会

部会長 藤田 浩二



地域検討部会

信楽町には限界集落はまだありません。しかし、多羅尾地区と神山地区の二つの地域は準限界集落に入ってしまった。準限界集落とは人口の半数以上が55歳以上のことで、神山地区は平成22年から準限界集落となっています。

若者の地域離れにより、高齢化と人口減少により数年後には神山地区は限界集落となり、年代別人口構成比などを見ますと、近い将来に江田地区も準限界集落に入るとは容易に推測されます。この事がまさに、この地域の問題点であり今後の課題であります。

自治振興会でその事を解決するだけの能力はありませんが、信楽地域全体での協力や行政の力も借りながら、小さな出来る事に取り組み、10年後20年後に継続して「元気のある地域」を目指さなくてはなりません。

各個人ひとりひとりでは何も出来ないかも知れませんが、強い意識を持ち、自治振興会や各区のイベントや行事に参加をしていただくことが地域の活性の一助となると思いますので、皆さんの協力をお願いいたします。



地域検討部会 部会長 古谷 陽司